

## 情報にアクセスする能力

10月1日から消費税率が改正され、複数税率の導入や、キャッシュレス決済によるポイント還元制度がスタートしました。その前日、夜のニュースを眺めていると、コンビニでトイレトペーパーを駆け込み買いするお客さんが映っていました。これを見て、これからは情報収集力で生活に差が出るであろうことを実感しました。というのも、コンビニの多くはFC展開をしており、翌日以降も9か月間は実質税率は8%です。食品等の軽減税率対象品目は6%になり、実質的に期間限定の減税となるのです。

このしくみを「複雑」と見る向きは少なくありませんが、私はそう思いません。なぜなら、しっかりと情報を集めれば理解できることだからです。高度に情報化が進んだ現代だからこそ、情報は与えられるものではなく自分で得るものであるという認識を持つべきではないでしょうか。〔金子祐太〕

10月・11月のおもなスケジュール		
10/26	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 中1・2 保護者会
27	日	第4回公開テスト【小4~中2】 共通テスト説明会
29~ 11/4		秋期休講期間【休室】
11/4	月	菅生新氏 教育講演会
9	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 期末直前ゼミ
10	日	第2回三田祥雲館模試
15	金	期末対策深夜特訓
16	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 期末直前ゼミ
17	日	自習室開室(12:00~18:00)
23	土	勤労感謝の日【授業あり】 中3入試突破ゼミ【月3回】
24	日	自習室開室(12:00~18:00)
30	土	中3入試突破ゼミ【月3回】

## テストが終わったその後で

定期テストが終了し、一息ついているころだと思えます。しかし、大切なのは今この瞬間です。テストが終わった直後には達成感とともに、もう少しできたはず、あれをやっておけば、といったような後悔が出てくるはず。 (出てこないのは完璧な人が全く準備をしなかった人です。) その公開をメモに残しておいてください。そして、目につく場所に貼っておきましょう。

このメモは、次のテストに向かう自分へのメッセージです。人間は喉元過ぎれば熱さを忘れます。だから思い出すきっかけを作っておいてやるのです。次に向けて後悔のない準備ができるように過去の自分からのアドバイスを活かしましょう。〔金子祐太〕

俳優菅田将暉 塾生・一般保護者対象  
の父が熱く語る  
これが国民的俳優  
父子の秘話  
私の教育論  
菅生新氏講演会  
11/4日 開催 13時より  
残席が少なくなってきました。  
お早めにお申し込みください!

9月の“自習王”決定!  
★中学生の部  
中3 岡田 愛優 108.4 時間  
★高校生の部  
高3 谷川 彰希 191.0 時間

## 短い文章に詰め込んで

外出した際、よく書店に寄るのですが「54字の物語」シリーズや、「3分間ミステリ」、「5分後」「5秒後」シリーズなど、短編作品が並べられているところに目が向きます。「いかに短い文章で、伝えたいことが伝えられるか」それを読み手も、書き手も意識しているように感じられます。相手に伝えたい情報を取捨選択できる人間になりたいものです。〔厚地香里〕

11月分 10月 10月  
学費の振替 28日 (月)  
今月振替分に公開テストの受験料(小¥2,800、中1・2¥3,300、中3¥13,200)を合算してお振替させていただきます。詳細につきましては、明細をご確認ください。

## 紙の新聞を読もう!

新聞の購読率が年々減少しているという事実は、みなさんご承知のことと思います。日本新聞協会の調査データによると、2018年10月時点の新聞(一般紙)発行部数は、3682万3021部(購読率65%)で、2008年の4656万3681部(同89%)から大幅減少。購読率は10年で24%もダウンしました。とりわけ小中学生を抱える30代~40代の若い世帯の購読率はわずか35%程度とされています。新聞を読まない理由は、「ネットで読む」、「テレビを観る」、「お金がかかる」の順で多く、「新聞を読む習慣がない」という理由もあったそうです。

ところが先日、授業時にいくつかのクラスで質問をすると、8割以上が購読していることが判明し、「さすが、塾生の保護者は意識が高い」とひと安心。でも、まだ2割未購読が未購読なのは少々残念です。残りの方みなさんも、家族で紙の新聞を購読しましょう!

私は、毎日新聞〔「毎日新聞」ではありません(笑)〕を読む時間は5分程度。新聞をバツと拡げて、瞬時に必要な記事を選び、そこだけにビームを当てて読む…といった感じです。ネットニュースと比べて、抜本的な情報の頭への入り方が異なりますし、同じニュースでも、新聞の方が脳への刺激や充実感が大きいような気がします。まあ、気のせいかもしれませんが…。〔北村昌弘〕



### 代表北村の独り言...

先日の新聞記事。丹波の秋の名産「丹波松茸」が今年初の競り落とし。その額はなんと「7本で105万円」。日本一のブランド。丹波の味覚はほんまにスゴイ!

## 編集後記

10月初日に夏になるなど、今年は9月末から10月初旬にかけて陽射しが強く、気温も高い日が多かったように思います。2週目に入ると、日中はともかく、朝晩の冷え込みを感じるようになり、1日の気温差が大きくなりました。そういった気候も関係するのかわ、例年12月上旬から流行するインフルエンザがすでに流行しているようで…。そうすると予防接種の時期にも悩むところですが、ワクチンの効果は、個人差があるものの約5か月とのこと。予防接種を考えている人は早めの接種がおすすめです。